

ワーク通信 センター

発行日：2025年7月25日
第157号
発行責任者：青野 誠二
ワークセンターくすの木
吹田市佐井寺3-3-1
TEL：6378-9770
FAX：6378-9771
<http://satuki-fuku.sakura.ne.jp/>

会長選挙&なかまの会総会 開催！

5月21日に会長選挙が行われ、印刷班と食品班から2名のなかまが立候補しました。立会演説会では現会長が連覇を目指し堂々と選挙への意気込みを発言され、さすがでした。今回初めて立候補したなかまは少し緊張気味でしたが頑張って自分の思いを伝えている姿が印象的でした。昼休みにはそれぞれが各班を回っての演説も行い、班のなかまにも協力してもらいながらそれぞれの表現で選挙へ挑んでいました。

そして投票日当日！なかま全員が迷いながらもしっかりと投票を終え、結果は食品班のなかまが当選しました！おめでとうございます♪残念ながら当選には至らなかった現会長も、悲しいと言いつつも「今年度もなかまの会役員として新会長を支えていきます」と語っていました。新会長もきっと心強いですね！なかまのために頑張りたい！という公約が共通していたので、他の役員さんとも協力して頑張ってほしいです♪

6月12日、なかまの会の総会が行われました。会長の挨拶から始まり、1年間の行事・取り組みの振り返りがありました。最後には役員会皆さんの感想があり、ひとりひとりが楽しかったことや思い出を話



されていました。会長・役員も新しくなるので今年度のなかまの会がどうなるか楽しみです♪



夏Tシャツ販売中！！

プリントメイト班で毎年行っているTシャツ販売も今年で8年目を迎えました。

今回のデザインは、プリントメイトのオリジナルロゴをワンポイントに付けたデザインとお相撲さんや「ふにゃネコ」シリーズの新作など魅力あふれる個性的なデザインを取り揃えて発売しています♪

みなさんぜひ QR コードからご覧ください。



UP-T





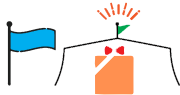
もっと もっと 身近な万博

1970 年に開かれた大阪万博で初めて登場したものが、今では当たり前前に日常に溶け込んでいるのを皆さんご存じでしょうか？

今月号では、1970 年の大阪万博から私たちの生活に結びついている身近なものについて紹介していきます。

動く歩道

駅や空港、大型施設・店舗などで見かける「動く歩道」。日本で普及したのは、1970年大阪万博がきっかけです。段差ゼロのフルフラット構造なので、車イスなどでも安全に乗れたり、屋外で雨に濡れても安全という滑りにくい工夫がされたり…動く歩道は仕組みがシンプルで、アイデアを生かしやすい乗り物なのかもしれません。バリアフリーの観点からも一目おかれていま



缶コーヒー

今では当たり前のように自動販売機に並ぶ缶コーヒーですが 1970 年万博で登場したUCC缶コーヒーが世界初の缶コーヒーでした♪

いつでもどこでも手軽に飲める缶コーヒーは、新しい食文化、飲用スタイルとして日本中に広まり、缶コーヒー市場の礎を築きました。



2025 年の万博からも普及する物が出てくるのでしょうか？
今後の発展が楽しみです。



Cafe' Kirara 新メニューのご紹介

4 月から再開した Cafe Kirara では、カレー研究をはじめ、新メニューの開発に取り組んできました！
今回はリニューアルしたメニューをご紹介します♪

特製カレーライス 700 円



特製カレーは甘みと旨みが凝縮された淡路島産玉ねぎをたっぷり使用し、じっくり煮込んだまろやかな味わいが特徴です。香り高く、毎日食べたくなる味わいをぜひご堪能ください。

プルコギ丼 850 円



プルコギ丼はやわらかく旨みあふれる国産牛を、甘辛ダレで香ばしく仕上げたプルコギ丼。ご飯がすすむ味付けで、食べ応えも抜群！一口ごとに満足感が広がります。